

国際ローミング対応エリアを拡大

～対応エリアが1つ増え、合計166の国と地域で通話が可能に～

ボーダフォン株式会社(本社 東京都港区、社長 孫 正義)は、ボーダフォンの第3世代(3G)携帯電話¹が海外でそのまま使える国際ローミングサービスの対応エリアを2006年9月25日(月)より拡大し、166の国と地域で通話できるようになります。今回新たに対応エリアになるのは、トリニダード・トバゴです。また、インターネット接続サービスの対応エリアに新たにアラブ首長国連邦を追加し、合計92の国と地域でご利用いただけるようになります。

また、ボーダフォンでは、すでに対応エリアとなっている国や地域においても、これまで以上に便利にご利用いただけるよう、提携する通信事業者数を順次増やしています。今回の拡大により、国際ローミングサービス対応エリアの166の国と地域のうち、67の国と地域で複数の事業者と提携し、合計240事業者のネットワークが利用可能となります。

ボーダフォンでは、2002年12月に国際ローミングサービスを開始して以来、海外でそのまま利用できる3G携帯電話のラインアップを充実させてきました。現在、ボーダフォンの最新カタログ(2006年9月号)に掲載している国際ローミングサービスの対応機種数は13機種²です。今後もさらに国際ローミング対応エリアの拡充に取り組み、より豊かなグローバルコミュニケーションを実現してまいります。

<国際ローミング対応エリア(2006年9月25日時点)> ()内は現在の対応エリアおよび事業者数から増える数

提供サービス	国と地域	事業者数
通話	166 (1)	235 (-)
SMS(ショートメッセージサービス)	165 (2)	234 (1)
インターネット接続サービス (ウェブ、MMS マルチメディアメッセージングサービス)	92 (1)	123 (2)
モバイルデータ通信(パケット通信サービス)	92 (1)	123 (2)
TVコール(テレビ電話) ³	15 (0)	17 (1)

<新しく利用できるようになる国と地域(2006年9月25日時点)>

提供サービス	国と地域
通話およびSMS	トリニダード・トバゴ
インターネット接続サービスおよび モバイルデータ通信(パケット通信サービス)	アラブ首長国連邦

1 「905SH」や「802N」、「703N」など、国内専用機動があります。

2 ボーダフォン接続カード「VC701SI」を含みます。「VC701SI」は、海外30の国と地域のW-CDMAネットワークでご利用いただけます。

3 TVコールが利用できるのは、イギリス、オランダ、スペイン、香港、カナリヤ諸島、シンガポール、ドイツ、韓国、台湾、スイス、イタリア、ヴァチカン市国、サン・マリノ、フィリピン及びオーストラリアの計15の国と地域です。

以上

- TVコールは、ボーダフォン株式会社の登録商標です。
- Vodafone(ボーダフォン)、ボーダフォン接続カードは、Vodafone Group Plcの登録商標または商標です。